

今年4月にさかのぼり、上限7000円の補助 風疹ワクチン接種に補助実施

市長が助成の実施を表明

去る6日に開催された、市議会全員協議会で野洲市として風疹ワクチン接種の助成制度を実施することが報告されました。風疹の広がりに対してこの間、検討の結果、補助実施にふみきつたとしていきます。

主な内容は、19歳以上で妊娠を希望している女性及び同居家族を対象に、4月1日にさかのぼり、7000円を上限に補助がされます。共産党市議団としても去る4日、補助実施を要望しました。



昨年夏の風疹患者の急増以来、2013年はこれまで最多の患者数が続いています。風疹のシーズンである春先から初夏を迎え、今後さらなる患者の増加と長期化が懸念されています。

風疹の予防接種は1977年から始まり、1994年までは中学生の女子のみに集団接種が行われていました。このため、今の30代後半以上の男性は予防接種をほとんど受けられていません。予防接種は、1995年からは男女とも1歳から7歳半までの間などに受けることになりましたが、強制ではなく、努力義務とされたため、今の20歳代後半から30代前半の男性の接種率は低いこととなっています。このため、今の「20代から40代の男性」に患者が多くなっているとみられています。

風疹の罹患により問題になるのは、妊娠初期の女性がかかった場合、胎児に「先天性風疹症候群」と総称される先天性心疾患や難聴、白内障などの障がいが出る恐れがあることです。一方で、妊婦には風疹ワクチン接種はできません。妊娠を希望している女性、および幅広いまわりの人たちへの予防接種が必要です。しかし、ワクチン接種は約10000円かかり、早期の補助制度の実施が求められていました。

6月定例議会は6日から始まりました

6月定例市議会は6日から始まりました。議案質疑と一般質問は13・14日、17日に行われます。

共産党市議団は、新病院整備問題、保育園移転、中学校問題、企業の遊休地活用などの質問を予定しています。また、「年金引き下げ中止」や「憲法96条改定やめよ」などの意見書提出を予定しています。ご意見やご要望をお寄せください。

6日(木)	午前9時	本会議(議案提案)
13日(木)	午前9時	本会議(議案質疑、一般質問)
	本会議終了後	予算常任委員会
14日(金)	午前9時	本会議(一般質問)
17日(月)	午前9時	本会議(一般質問)
18日(火)	午前9時	予算常任委員会(分科会) 常任委員会
19日(水)	午前9時	予算常任委員会(分科会) 常任委員会
20日(木)	午前9時	予算常任委員会(分科会) 常任委員会
24日(月)	午前9時	予算常任委員会、会派代表者会議
26日(水)	午前9時～	議会運営委員会・全員協議会
	午後1時	本会議(委員長報告、議案討論・採決)

憲法九条を守る平和の集い

野洲・九条の会が、自民党の「日本国憲法改正草案の問題点」と題して、「集い」を開催されます。ご参加ください。

◆6月23日(日) 午後2～4時
◆コミセンきたの(大ホール)

主催：野洲・九条の会

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2013年6月9日 255

暮らしのご相談を
お寄せください

小菅六雄 比江668-3
野並享子 北野1-7-10
太田健一 近江富士2-11-25

(電話・FAX)589-4971
(電話・FAX)587-0985
(電話・FAX)588-3169

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団検索